

ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行. 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 488

| | | |
|----------------|---------------------|------------------|
| あさやけ作業所 | 小平市小川町 2-1159 番地 | TEL 042-345-4575 |
| あさやけ第二作業所 | 小平市小川町 2-1159 番地 | TEL 042-345-1564 |
| サングリーン | 小平市小川町 1-943 番地 | TEL 042-345-1585 |
| あさやけ鷹の台作業所 | 小平市小川町 1-411 番地 | TEL 042-346-2167 |
| 共同ホームつくしんぼ | 小平市小川町 1-944-30 番地 | TEL 042-342-7550 |
| 共同ホームこげら | 小平市上水南町 2-21-17 番地 | TEL 042-325-8716 |
| 共同ホームサンライズ | 小平市小川東町 5-2-11 番地 | TEL 042-346-0472 |
| 地域生活支援センターあさやけ | 小平市小川東町 4-2-1 番地 | TEL 042-345-1741 |
| | 小平元気村おがわ東 1 階 | |
| 共同ホーム一歩 | 小平市花小金井 7-2-24 番地 | TEL 042-349-0305 |
| あさやけ風の作業所 | 小平市中島町 3-8 番地 | TEL 042-349-2366 |
| 共同ホームはやぶさ | 小平市小川町 1-497-13 番地 | TEL 042-313-6269 |
| 共同ホームさらさ | 小平市小川東町 5-2-12-1 番地 | TEL 042-313-2217 |



位置決めの治具などいろいろな工夫しながら「ふきた」の縫製に取り組んでいます。

縫製作業

あさやけ作業所

四月。新型コロナウイルスが社会に大きな影響を与え、世間は「働き方改革」を余儀なくされていた。そんな世間の変化からすれば小さな出来事かもしれないが、私自身にとっては大きな変化の出来事が起きた。あさやけ作業所で働き始めて五年目の四月。縫製班、こあら班としての一年がスタートしたのである。

新たな環境にももちろん期待もあった。異動をポジティブに捉えようと思っていた。だが、「うまく仕事をまわせるか」「メンバーとの関係がつかれるか」「新しい職員体制で本当にうまくやれているのか」考えれば考えるほど、不安が募っていく毎日。仕事をこなしていけば増えていくふきんの在庫。やらなくてはいけない点検と、日々の対応。時には名前を呼ばれることが苦痛になっていたこともあった。今考えると、そんな私自身の余裕の無さをメンバーたちは察していたように思う。メンバーたちも不安が大きくなっていったことだろう。

仲間と一緒に縫製作業にとりくんで

あさやけ作業所
青木 美菜未

私自身のプレがメンバーに影響を与えていることに気が

付けるようになってきたころから、ようやく班のメンバーと向き合うことが出来るようになっていた。それと同時に、ひとりであるのではなく、「仲間とともに」を思い出していった。日々の環境は、あまり変わっていないが、私自身がひとりですべてをこなしているわけではないことを、メンバーとともに仕事をしているということを実感できた。仕事の相談をメンバーとしたり、より良い製品を作るためにみんなで考える機会があったり、この一年忘れていたことを思い出すきっかけを貰ったように思う。

「仲間とともに」。私がこの一年で感じたその意味は、少し違ったかもしれない。だが、誰もひとりでは仕事ができない、ということに改めて認識した。それは多くの人に当てはまることなのだと思う。だが、人間余裕がなくなるとそんなことも簡単に分からなくなってしまう。常に助け合って過さず、ということに忘れずに、日々の支援にあたっていきたい。

仲間紹介

ひとりひとりが太陽



グループホームでの生活にも慣れてきました

蟹山 陽子さん

(サングリーン)



サングリーンに毎日来て笑顔で挨拶してくれる蟹山さん。サングリーンに入所してから五年になりますが、実は今年大きな生活環境の変化がありました。長く暮らしてきたご実家住まいから、自立のため共同ホームサンライズに入居されたのです。六月に入居して六か月目、生活も気持ちも落ち着いてきたところでご本人に今の状況を書いていただきました。

☆☆☆☆

ち、今は寒くなりだした十一月、サンライズには現在男性五名女性二名の計七名が入居しています。コロナの時代とぶつかって、ホールで食べるはずの夕食を平日は自室で食べています。食事は肉魚野菜料理等いろいろです。土日の昼食は植木さんが作ってくれます。食事をホールで皆と食べています。楽しく充実したサンライズの毎日です。サングリーンに通所しながらサンライズで充実した素敵な日々を送りたいと思います。

☆☆☆☆

新生活に慣れるまでは眠れないときもあつたり、家族と離れる寂しさもあつたりしましたが、今は前向きに自分の新しい生活を楽しんでいます。コロナ対策により自室で食事を食べるため他の入居者の方々の交流の機会が少ないのが残念だともお話されています。

現在、サングリーンに週五日月から金、半日勤務をしています。令和二年六月一日にサンライズに入りました。去年の六月に相談に訪問してサンライズの説明や話を聞き、今年の一月に入居が決まりました。引越当日AM十時にサンライズに自宅から引越してきました。弟の車でサンライズに到着、新しい生活がスタートしました。それから五か月経

あさやけアートフェスティバル 2020 地域生活支援センターあさやけ

交流室の打ち上げ花火

今年は新型コロナウイルスの影響により、様々なイベントが中止となってしまいました。夏のお祭りも中止になり、打ち上げ花火を見る機会もなく…そんな無念を晴らすべく、夏の風物詩である「打ち上げ花火」を製作しました。何枚もの紙をつなげて大きくし、ちぎった花紙を一枚一枚貼る…。とても繊細な作品に出来上がりました。スタンドグラス風にしてあるため、陽の光が差し込むと何色にも色付き、思わずうっとりしてしまいます。



「打ち上げ花火を見上げている風」
にパジャリ♪
来年は本物の花火が見られるとい
いですね。

今回、支援センターあさやけは交流室の閉鎖にまで至りました。開設以来初めての事態で、利用者も職員も不安な日々を過ごしましたが、現在は臨時プログラムや交流室の二部制など、様々な対策をしたうえで開所しています。まだまだ通常通りの利用には至っていませんが、「今、可能な限り」の運営ができるよう、利用者・職員一丸となって頑張っています。

2020年のアートフェスティバルが中止になりました。その代替りとして作品の発表を「あさやけだより」の紙面で行います。毎月掲載しますので楽しみに

あさやけの和ふきん

奈良県産のかや地を使用。
レーヨン100%だから自然
に還りエコです。8枚重ね
だから丈夫で吸収性もバツ
グン!

1枚 225円



ご注文は、042-345-4575 まで
あさやけ作業所で販売しています。
小平市内は、5枚以上の注文は無料でお届けします。

明治安田生命保険相互会社様よりご寄付をいただきました

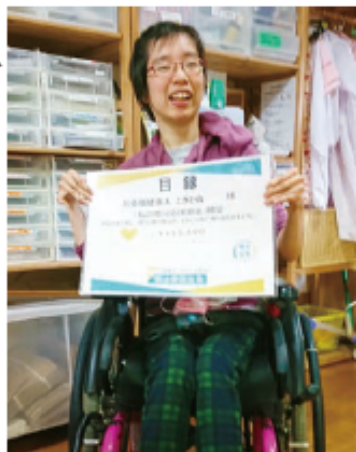
今年、あさやけ風の作業所では、明治安田生命保険相互会社様より新型コロナウイルス感染症拡大をふまえた社会貢献活動の一環である「私の地元応援募金」として413,800円の寄附を賜り9月に作業所で贈呈式が行われました。

明治安田生命保険相互会社様の「私の地元応援募金」は全国的規模で実施されている活動で、それぞれの地域に寄り添い支援を届ける活動で総額5億円にのぼる寄附活動を展開されているとのこと。

ご寄付の趣旨に沿って、食堂の亚克力板や空気清浄機など施設における感染防止対策のために活用させていただきます。

コロナの収束が見えない中、私たちは何とか施設の事業を継続し利用者と家族を支えていこうという思いで毎日開所をしています。利用者に我慢をしてもらうことの多い年になっていました。そのような折この「私の地元応援募金」の贈呈先を選んで頂いたことは全く思いもかけないことで、ご寄付はもとより地域にこの施設を応援していただける方々の存在があるということをとっても心強く思っています。

元々明治安田生命保険相互会社様とは知り合いの方の紹介で作業所の製品であるお菓子を定期的に販売させていただくようになったことからご縁が始まりました。現在の状況下では以前のように販売に伺うことができませんが、また私たちの作ったお菓子をお届けし皆様とふれあうことができる日が戻ってくることを願っています。



共同ホーム一步の暮らしと近況報告

厨房改修と食堂の環境改善を進めています

今月の11月の末には、一步の厨房が変身します。これまでも美味しく温かな食事を、長年、ひまわりさん、愛の樹さん始め、沢山の方々のご協力を得て提供してきました。しかし、厨房は建設当初からのもので、20人近い食事を、毎日、提供するのには極めて狭く、調理者達は、いつも彼方此方に荷物を移動しながら、工夫を重ねてきました。今回の工事では、食品倉庫と台所を繋げての拡張工事と、大災の危険性を考慮して、IH調理器具への変更等が大きな改修の柱で、働きやすい環境作りを目指しています。

また、みんなが集う食堂の環境改善も、スペース確保と共に、長年の課題でした。コロナ禍の状況において、これまでの寄せ集めの食卓や椅子を一新し、それぞれの車椅子や利用者の身体の高さに合わせて油圧で高低調整できる食卓テーブル等を購入し、ソーシャルディスタンスを守りながらも、みんなが楽しく、それぞれの時間を共有できるように試みようと考えています。

この1ヶ月、厨房が全く使えませんが、宅配のお弁当や惣菜を利用しています。「昼も弁当なのに、夜も弁当かよ」と、ニヤニヤしながらも苦情を言うメンバーもいます。朝食も、夜勤の学生と職員で準備を担当するため、簡単な物ばかりです。しばらくの辛抱です。

工事期間中、利用者達の生活時間や環境を守りながら工事を進めているため、作業時間の短さと煩雑さについても、工事関係者の方々の大変さは、計り知れません。それでも夜間、工事途中の現場を小窓越しに、中を覗いている利用者達の顔は、不思議な物を見ているような、しかし興味津々で、期待の一端を覗かせています。完成しましたら、是非、一步に遊びにいらして、利用者達の感想を、聞いて頂けると嬉しいです。



サングリーン 自主製品紹介 手作りマスク



サングリーンのマスクはお財布にやさしい300円〜♥
ひとつひとつ丁寧に縫製しています。
サングリーンのイメージキャラ「セモちゃん」もマスク作りに協力してくれました。

市役所販売（ふらっとまるしえ）や
CAZECAFE なかまちでもお買い求めいただけます。

ご注文やお問い合わせはサングリーンまで
TEL 042-345-1585 FAX 042-345-1568

廃品回収のお知らせ

10月の廃品回収の回収量は6,040kgでした。内訳は新聞4,020kg、雑誌・ダンボール2,020kgです。収益は61,261円でした。

次回は12月19日（土）が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。